

薬学生のための小児薬物療法体験コース（アンケート集計結果）

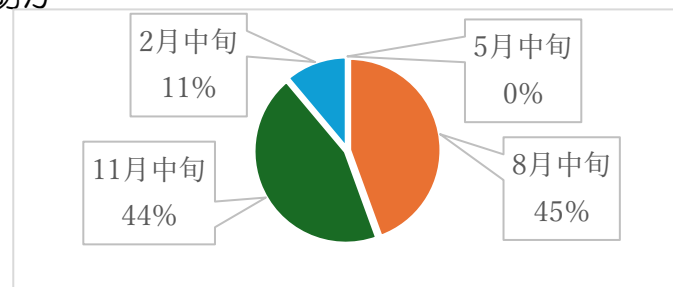
日 程 2026年8月5日(水)

参加者 薬学部5年生（6名）

1. インターンシップや病院見学は他施設も参加したか
はい（2） いいえ（4）
2. 1. で「はい」と回答した場合の施設名
埼玉県立循環器呼吸器病センター（2）
3. 今日の満足度を教えてください（5がよい1が悪い）
5（6）
4. インターンシップは平日開催、休日開催どちらを希望するか
平日（3） 休日（3）

5. インターンシップ開催時期はいつが適切か

5 月中旬（0）
8 月中旬（4）
11 月中旬（4）
2 月中旬（1）



6. 参加して最もよかった項目

小児調剤（0）、注射調剤（0）、IVH・ケモ（0）、DI（0）、
病棟（6）

7. インターンシップの感想（自由意見）

- 見学会よりもくわしく説明していただいて、小児医療センターや埼玉県立病院機構について知ることができました。色々な経験させていただいてとてもいい機会でした。
- 小児の医療を学べたり、病棟を見学できてとても良い機会だった。
- 病院実習を終えた直後のインターンシップで、実習先の病院が小児病棟見学のみ実施だったので、小児医療センターの病棟での薬剤師業務について学ぶことができ、参加して良かったです。ありがとうございました。

- 色々な病棟を見ることができました。薬剤師の先生方も優しく、たくさん質問に答えてくださって、就活面でも病棟見学としてもとてもいい経験になりました。ありがとうございました。
- 小児科の病院実習をすることがなかったので勉強になりました。自分と同じように小児医療に興味があって入職された先生のお話を聞けて良かったです。
- 様々な場所を見学させていただけて雰囲気をつかみやすくてよい経験ができました。

【アンケートのまとめと分析】

参加者は開催時期が夏のため、他施設の見学をしていない学生が多かった。満足度としては6人全員一致で満足しているとの意見だった。開催時期に関しては前年と同様に就職活動の早期化の影響から、夏と秋を希望する学生が多くなっている。内容については病院実習で体験することの難しい小児科の病棟業務が圧倒的に多数だった。アンケートの結果は今後のカリキュラム構成の参考にしたい。